

25年度大型決算を認定

一般会計決算 67億4114万円



(株)良品計画鳩山センター 奥田地内に11月稼働

第3回定例会

平成26年第3回定例会が9月2日から9月12日までの11日間にわたり開催されました。

提出議案は条例の制定に関するもの7件、広域静苑組合の規約変更に関するもの1件、平成25年度一般会計並びに特別会計等の決算認定に関するもの8件、平成26年度一般会計並びに特別会計の補正予算の議定に関するもの3件、工事請負契約の変更契約の締結に関するもの1件の20議案でいずれも可決・認定されました。

議員から県道343号線(岩殿・岩井線)の拡幅改修工事を求める意見書が提出され、可決されました。

一般会計決算

歳入

問 □座振替とコンビニ収納についての現状を伺う。

答 平成25年度個人町税民税のコンビニ収納件数は2238件で、前年比603件増。向上している理由は土日、祝日、深夜でも納付可能なこと、また納入期限を過ぎても2ヶ月間は納入できるように納税環境を整備したことが要因と思われる。

問 25年度の不納欠損額が前年比ほぼ半分。また収入未済額も減額しているが、理由を伺う。

答 町税の収入実績で1000万円を超える徴収努力があった。

歳出

問 徴収努力とは。

答 土日、祝日の臨宅徴収、夜間の電話催告、夜間徴収等を行っている。

問 滞納における分納について25年度の実績は。

答 48件4369万円分の分納確約を得た。

問 町債の状況として、未償還残高は約54億円とあるが、それに対して地方交付税が充当されると思うがその額の説明を。

答 町債の発行額は16億3100万円、このうち交付税対象額は9億6640万円。平成25年度末の一般会計にいう未償還残高49億4036万円のうち、37億3772万円率にして76%については交付税措置がある。実質的な未償還残高は12億264万円。

問 デマンドタクシーの利用者数が、ここ数年横ばいで推移しているが、その要因は。

答 登録人数は増えているが、利用者数は伸びていないのが現状である。原因は分からないが、アンケート調査を実施中。その結果で分析する。

問 子宮頸がんワクチンの接種状況は。

答 25年度実績で35人が接種。副反応の報告はない。また、26年4月以降はゼロ。

問 シルバー人材センター補助金500万円とあるが、決算の状況は。

答 繰越金、収支約3712万円で、前年度と比べて約16万円の減額。

平成25年度一般会計決算(歳出)

教育費	21.5%	14億5153万円
民生費	21.2%	14億2657万円
総務費	19.2%	12億9266万円
土木費	13.2%	8億9130万円
消防費	9.7%	6億5482万円
衛生費	6.3%	4億2324万円
公債費	5.0%	3億3970万円
農林水産業費	2.3%	1億5161万円
議会費	1.3%	8835万円
その他	0.3%	2136万円

※その他は、商工費、労働費、諸支出費の合計です。
 ※万円未満四捨五入のため、構成比が合わない場合があります。
 ※構成比の大きい順に記載してあります。

平成25年度一般会計決算(歳入)

町税	24.6%	16億8360万円
町債	23.8%	16億3101万円
国庫支出金	17.5%	11億9783万円
地方交付税	16.8%	11億5141万円
県支出金	3.6%	2億4518万円
繰入金	3.1%	2億1258万円
繰越金	2.9%	1億9612万円
地方消費税交付金	1.6%	1億981万円
ゴルフ場利用税交付金	1.4%	9609万円
地方譲与税	1.0%	6663万円
自動車取得税交付金	0.4%	2642万円
その他	3.3%	2億2168万円

※その他は、地方特例交付金、使用料及び手数料などです。
 ※万円未満四捨五入のため、構成比が合わない場合があります。
 ※構成比の大きい順に記載してあります。



問 この決算内容だと、約3700万円の剰金になるわけだが、来年度以降の見通しは。

答 町から毎年500万円くらい減額して欲しい旨、指導している。

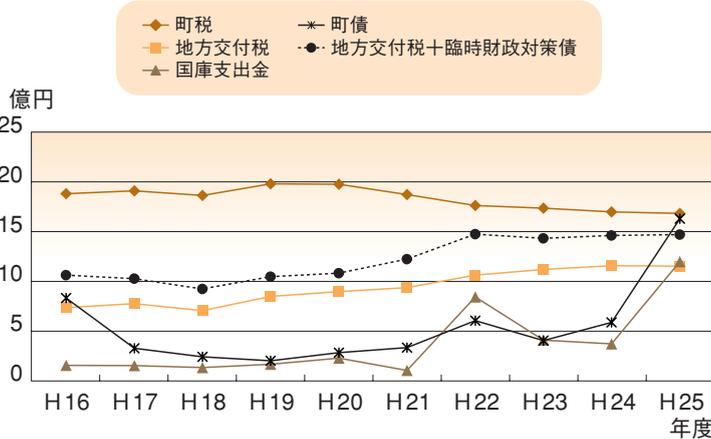
問 奥田埋蔵銭総額調査業務委託料の概要は。

答 良品計画の造成中に偶然発見された。いわゆる埋蔵銭で、約9000枚が97枚ずつ紐でくっつてあった。また、納めていた土器は割れていた。中国の古銭で、埋められた時点より前の銭も混ざっていて、詳しい銭の時代が想定できなかったが、くっつてあった紐は放射性炭素年代測定により、14世紀の前期というところまでは調べがかった。

問 一時借入金について伺う。

答 水道会計積立金と銀行から計4回、額にして9億円。

主要財源の年度別推移



※地方交付税+臨時財政対策債は、実質的な地方交付税として年度別推移データを掲載しています。

〈一般会計の反対討論〉

奥田地内への企業誘致が確定され、区画整理事業も終結の目途がたったが、人口減少や町税の減収が続いたままであり、財政難が続いている。団体補助金の自治協力金や産業振興関係の補助金など、規約や総会、繰越金、会計報告など責任もって監督する必要がある。

あんずの里づくりなど実施計画は構想で終わっている。町としての確固たる方針が分かるような町政運営を目指すべき。

また、大雪対策など災害復旧での補助や見舞いなど、近隣市町との格差が生じないように是正も必要である。(根岸)

平成25年度特別会計歳入歳出決算及び水道事業会計決算の状況

名称	歳入額	歳出額	差引額
国民健康保険	19億2382万円	19億3425万円	△1043万円
今宿東土地区画整理事業	2億4836万円	1億8225万円	6611万円
農業集落排水事業	3304万円	3240万円	64万円
介護保険	9億5635万円	9億1553万円	4082万円
浄化槽設置管理事業	2992万円	2864万円	128万円
後期高齢者医療	1億5381万円	1億5327万円	54万円
水道事業(収益的収支)	2億6205万円	2億6022万円	183万円
水道事業(資本的収支)	1033万円	1億7756万円	△1億6723万円

※国民健康保険の不足分は、翌年度の歳入で補てんされました。
 ※水道事業(資本的収支)の不足分は、過年度分損益勘定留保資金等で補てんされました。
 ※水道事業会計には消費税が含まれています。
 ※各金額は四捨五入してあります。
 ※差引額は歳入から歳出を引いた額としています。



子ども・子育て新制度

来年4月からどうなる

国で、子ども・子育て支援法が平成24年8月に成立。それに伴って認定こども園法や児童福祉法、私立学校法なども改正され成立。

保育の必要性と必要量の認定調整

問 調整など事務の量が増えるのでは。

答 保育の認定を全部するのでもくなる。教育委員会とも協議する。

問 1ヶ月64時間とするより、おおむね50時間以上などとした方がよいのでは。

答 現行の運用通りなので、支障は出ない。

〈反対討論〉

新制度のねらいは、保育の市場化に道を開くこと。町の調整権が縮小される中では、保護者や子どもにとって十分な調整ができるか疑問である。
(根岸)



学童保育 みんなでおやつ

た運営を規定した。

問 施設のあつせん、調整及び要請に対する協力とは。

答 利用者のニーズに応じて、施設は応じなければならぬ規定である。

問 保育や教育方針に沿って、自由に教材費等買ってもらうことができるようになるが。

答 保育料の外に別途徴収できることになる。

〈反対討論〉

保護者や子供の意思が尊重されない場合が起きる。こども園では、1日のうちに何度も部屋が換わる。保護者の負担が増える。
(根岸)

小規模保育園などの設備及び運営基準

問 給食室の義務がなくなるのか。

答 そのために、例外規定が設けられた。

問 保育士の資格など緩和されているが。

答 国としては、たくさん受け入れられる体制を整備することである。

意見書を県へ提出しました!

石井議員が提案し、全会一致で可決

県道第343号線(岩殿・岩井線)の拡幅改修工事を求める意見書

比企郡鳩山町地内における県道第343号線(岩殿・岩井線)の大字石坂地内坂下交差点付近から、大字赤沼地内都市計画道路「入西・赤沼線」との交差点付近までの区間は、(中略)狭小のうえ歩道も無く、なおかつ急カーブで見通しも悪く通行車両はもとより、歩行者にとっても非常に危険な箇所です。過去には多くの交通事故や痛ましい死亡交通事故も発生しています。地元住民からの道路改修要望は以前から繰り返して出されています。

このような現状の中、県におかれましては今年度、県単独での事業が可能か調査のための測量委託業務が予定されているとのことですが、地域の窮状をご推察いただき、越辺川改修工事の進捗に拘わらず、早急に県道第343号線当該箇所の拡幅改修工事及び、これに付随する一級河川鳩川に架かる橋梁重郎橋の拡幅改修工事を行うよう強く求めます。

平成26年9月12日

埼玉県比企郡鳩山町議会
(一部省略)

問 町内で該当する施設はあるか。

答 事業所内施設が2ヶ所ある。

〈反対討論〉

職員の資格や給食室の規定を緩和していること。年齢差などを考慮した保育スペースなどが十分確保できるか疑問である。
(根岸)

答 実施の時に届出が必要になるので、公的な責任がある。

問 学童保育に児童館や子ども教室事業を押し付けているのでは。

答 保護者、指導員等が示したものである。

〈反対討論〉

子ども・子育て新制度からは町の実施義務が条文化されるべきだ。

しかし、町長は設備及び運営の向上を勧告できるなどがある。また、毎日同じ子どもの生活の場という文言が欠けている。
(根岸)

一般会計補正予算 教育委員会の 改革準備費計上

問 給食センターの基本設計プロポーザル審査委員報償とは。

答 学校給食の新たなあり方調査検討委員会から提言いただき、要望を取り込んだ設計を指名業者から提案いただき、審査するものである。

問 ふれあいセンターの空調機工事では各部屋ごとに温度調整ができるか。

答 各部屋ごとにスイッチがあり、管理できる。

問 胃がん予防のピロリ菌感染検査の状況は。

答 20人予定していたが、好評で、あと50人分増やすことにした。

問 教育委員会改革の準備委託料は。

答 教育行政の責任、危機管理体制、首長との連携、教育長と教育委員長の一本化や国の関与の見直しを行う準備である。

町と教育委員会の条例や規則などを専門家が見直す。

〈反対討論〉

第3回臨時会

一般会計補正

問 損益を出した株主への還付とは。

答 株式が上昇したが、過去3ヶ年分の損益に対し還付することになった。

農業集落排水の補正予算

問 1年前に修理しているが、なぜ故障か。

答 定期的な点検をして7年たった。1年前の提言が生かせず申し訳ない。

亀甲橋の拡幅工事契約

設計額が1億円と予算

首長を教育行政のトップに変えることなど、とんでもないことである。

教育の自由と自治が侵害され、子どもの学びと育ちがゆがめられてしまう恐れがある。
(根岸)

介護保険補正予算

問 保険制度や基金の還付など検討したか。

答 第6期計画策定中であり、不足ではないので検討していない。

を上回っているが。

答 資材価格や労務単価の上昇、前年度の道路拡幅の一部を今年度に繰延べ、実施設計額の増額が主な理由だ。

この3つの理由で20%増加となった。

補正の日程がつかず、科目の流用で対応する。

亀井小学校の大規模改造工事の契約

問 入札記録では、1社だけが予定価格以下だが。

答 人件費や資材の高騰があり、技術者や労務者の手配ができなくなっている。

入札の不調も多い。

議案の審議結果

○は賛成 ●は反対 議は議長

議案		議員氏名											審議結果				
		田中 種夫	松浪健一郎	日坂 和久	森 利夫	野田小百合	小川 唯一	石井 計次	小峰 文夫	松田 隆夫	根岸富一郎	中山 明美		小鷹 房義			
臨時会	町長提出	平成26年度一般会計補正予算(第3号)の議定	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
		平成26年度農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)の議定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
		工事請負契約の締結(防災・安全交付金 亀甲橋通学路対策工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
		工事請負契約の締結(町立亀井小学校校舎大規模改造工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
第3回 町長 提出 例会 会	町長提出	保育の必要性の認定に関する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議	原案可決	
		特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
		地域型保育事業の設備及び運営の基準に関する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
		放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準に関する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
		北部地域活性化基金条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
		非常勤の特別職員の報酬及び費用弁償等の支給条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
		重度心身障害者医療費支給に関する条例及びひとり親家庭等の医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
		広域静苑組合を組織する地方公共団体の数の増加及び同組合の規約の変更	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
		平成25年度一般会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	認定
		平成25年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	認定
		平成25年度毛呂山・越生都市計画事業今宿東土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	認定
		平成25年度農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	認定
		平成25年度介護保険特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	認定
		平成25年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	認定
		平成25年度浄化槽設置管理事業特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	認定
		平成25年度水道事業会計決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	認定
		平成26年度一般会計補正予算(第4号)の議定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
		平成26年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号)の議定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
		平成26年度介護保険特別会計補正予算(第1号)の議定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
工事請負契約の変更契約の締結(毛呂山・越生都市計画事業今宿東土地区画整理事業第5街区7画地ほか宅地整地工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決		
議員提出	議員派遣について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決		
	県道第343号線(岩殿・岩井線)の拡幅改修工事を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決		

※読みやすくするため、議案件名を一部省略しています。